

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

3月議会では16・17・18日の
3日間で15人の議員が、市政に
対する一般質問を行いました。



議員 長 武
保谷



あったか市政を問う 一般質問

議員 川口市の事例を参照し、市の責任を初め、管理組合や区分所有者の責任、定期的報告義務、防犯・防災体制の整備、コミュニティの形成等の

のと考えている。
「質問の条例制定については、新たな認知症施策を検討並びに推進していく上で、必要に応じて目指すことになるものと考えている。」

健康福祉部長 本市においても、さまざまな認知症施策を実施しているが、現在のコロナ禍という状況や国で継続審議となっている認知症基本法案の方向性なども含め、改めて検討しなければならないことがある。まずは令和元年に関係閣僚会議で決定された認知症施策推進大綱をもとに施策を実施していくとともに、

議員 認知症施策に関する基本的な理念や取り組みの方向、関係者の責任や役割等を総合的に規定する認知症支援条例の制定が全国的に広がりを見せているが、当市も検討してはどうか。

一関和一 議員（立憲民主党）
蕨市認知症支援条例及び蕨市マンション管理適正化推進条例の早期制定を問え！



わらび公園に小型の複合遊具の設置を

規定を網羅した「蕨市マンション管理適正化推進条例」を制定してはどうか。
都市整備部長 川口市の条例は、分譲マンションに対する定期報告制度などを規定した先進的な条例と認識しているが、本市においては、マンション管理の適正化の推進に向けて、まずは計画の策定と管理計画認定制度への対応が重要と考えているので、条例の制定については近隣市の動向にも注視しながら、必要に応じて調査・研究していきたい。

ほかに「書かない窓口」について質問。

議員 わらび公園は、地域住民の憩いの場として愛されているが、「子どもの遊具が少ない」との声がある。小型の混合型遊具を設置してはどうか。
都市整備部長 リニューアルしたわらび公園のコンセプトは、「伸びやかで安らぎのある芝生広場の中で、幼児から高齢の方まで3世代の交流の輪が広がる公園」として、平成26年4月に開園している。現在の利用状況を踏まえると、限られたスペースの中で、コンビネーション遊具のような比較的大きな施設の設置については、コンセプトに基づき整備した芝生広場の機能が失われてしまう可能性もあるため、難しいものと考えているが、今後、機会をとらえて地域の意見や利用者のニーズなども伺いたい。



いちのせき かずいち

小林 利 規 議員（無所属）

デジタルサービスの導入により業務改善を

議員 自治体DXという言葉

を多く耳にするが、横並び意識ととれるデジタル技術による行政サービスの推進を待たずに、まずは足元の地域社会、または職員の業務改善にいかに関与できるかというデジタルサービスの導入が必要だと感じている。公民館等の講座の申し込みにLINEの利用を検討してはどうか。

教育部長 現在、公民館講座

の申し込みは、申込書の提出や電話だけでなく、電子メールでの受付も行っている。LINEの利用については、受付方法が複数になり、アカウ



デジタルサービスの活用で住みよいまちに!

ント管理のための事務量が増大するなどの課題もあり、市としてのサービス導入の方向性を踏まえて研究したい。

議員 業務効率化の観点から、

民生・児童委員等への連絡手段としてLINE等を利用できないか。

健康福祉部長 連絡調整の円滑化に有用であるものと認識

しているが、スマートフォンやタブレットなどを持たない委員もいることなどから、他団体の動向などを注視しながら調査・研究していきたい。

議員 市議会で使用している

安否確認システムは、安価でデータを送ることもできる。通知の送付や電話での連絡に比べて、このようなシステムを使うことで、職員の負担と受け取る側の負担も軽減されると思うので、業務効率化の観点から検討してほしい。

職員の人財育成について

議員 過去5年間の年代別中



こばやし りき

途退職者数はどのようか。

総務部長 20歳代が10人、30

歳代が22人、40歳代が12人、50歳代が11人となっている。

議員 人財育成への注力・努力は評価しているが、さらなる

努力が必要ではないかと考える。人財育成における課題はどのようか。また、課題解決のための取り組みをどのように考えているのか。

総務部長 感染症の影響により数多くの研修の実施見送り

や中止、コロナ関連業務の増などから、職員の能力や意識の向上のための機会が減少傾向にあることが課題である。

この課題解決の取り組みについては、より一層の業務効率化や簡素化の推進、オンラインや動画視聴による研修の積極的な活用などが必要であると認識している。

議員 職員がみずからの意思

で積極的に研修に参加できるように体制をつくることなどを実施して、能動的に行動できる職員を育成してほしい。

一般質問

三輪 かずよし 議員（日本維新の会・無所属連合）

シングルマザー家庭への支援を！

議員 長引く経済不況の中、

地球規模で発生した新型コロナウイルスにより、国民に深刻な生活変容が迫られている。特に、お子さんを抱えて生活に困っておられる方にシングルマザーが多くいる。離婚時に当事者間で冷静に話し合い、または調停等で協議をして養育費等の取り決めをしたにもかかわらず、未納となっているようなケースがある。約束どおり養育費を払ってくれていれば、比較的安定した生活が確保されると思うが、なかなかそのようにはなっていないようである。シングルマザー家庭の貧困状況を改善するため、「養育費の保証促進補助金交付制度」を設けるべ

きと考えるがどうか。

健康福祉部長 全国ひとり親

世帯等調査によると、半数以上が養育費の取り決めをしておらず、養育費を受けたことがないと回答している。養育費の確保に当たっては、離婚時に養育費等の取り決めを行うことや公正証書を作成することが重要であり、市ではリーフレットでの周知や法律相談等で丁寧に対応するとともに、必要に応じ、専門機関を案内するなどして支援を行っている。ご提案の事業は、ひとり親家庭の方が養育費の受け取りについて、保証会社と養育費保証契約を締結する際に負担する保証料を補助するものと認識しているが、導入



みわ かずよし

り親家庭サポーターという方が公的な手続の同行支援等を行っている。離婚を考えているような方にとっては、非常に心強い存在となる。本市の状況はどうか。

健康福祉部長 ひとり親家庭

の相談としては、児童扶養手当の現況届を提出いただく際に、例えば就労の面ではハローワークの就労相談員による就労相談を設けている。また、ひとり親家庭からの相談で、本市で実際に進めている資格取得に向けた教育訓練等の給付金があり、こういったものの相談は職員が随時対応している。さらに、専門的な法律相談等は市民相談等と連携して対応している。

議員 市民相談時や離婚で手続きに来たときに、養育費の取り決めの実現に向けて、市民活動推進室と児童福祉課が連携した対応を要望する。

ほかに 一集中豪雨時の床下・床上浸水防止の抜本的対策、応急対応について質問。



養育費等に関するパンフレット（法務省ホームページより）

自治体の状況等も参考にしながら調査・研究を進めている。

議員 大阪市では、きめ細かな

離婚前相談を行っているっており、ひと

健康づくりの本気度を問う 各種検診の受診率アップをめざして

議員 コロナ禍での検診控えは、日本対がん協会の試算によると2割減の受診率で2万人の患者が見逃される恐れがあるという。当市の受診状況はいかがか。また、家族の受診につながると思われるがん教育は、令和3年度から中学校の学習指導要領に入っているが、現状はどのようなか。

健康福祉部長 各検診で約1割減の受診者数となっている。

教育長 小学校では、6年生の保健の学習で、がんは日本人の死亡原因の上位を占めていることなどを学んでいる。中学校では、小学校で学んだことを再度学習することに加え、中学2年生のがんとその予防の学習において、がんの原因、がんができる仕組み、がんの予防などを学んでいる。**議員** 当市の特徴は、喫煙率が高いのに肺がん検診の受診率が低い。結果、肺がんの医療費が増えている。在宅で介護保険を使つてがん療養する人も増えている。国民健康保



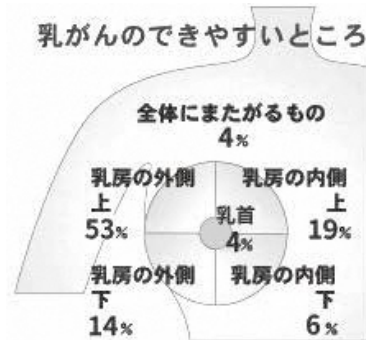
おいしい けいこ

自治体もある。市長の見解は。**市長** 当事者がどのような課題に直面し、市としてのどのような対策が必要となるのか、今後考えていくテーマだと認識している。

要配慮の未就学児の保育・療育支援について

議員 昨年策定された「第2期蕨市障害児福祉計画」の要配慮児及び保護者への支援体制や新規事業の状況はどうか。

健康福祉部長 子どもが健やかに成長していけるよう、成長の段階に応じた切れ目のない支援体制の充実を図る。また、新しい取り組みは、障害児支援の提供体制の整備等として、ペアレントプログラム等の支援体制の確保などを図ることとしており、現在コロナ禍で実施が困難な状況にあるが、関係機関と連携を図りながら取り組んでいきたい。



全体にまたがるもの 4%

あつたか市政を問う

周産期グリーンケアの重要性について問う

議員 グリーフケアをどのようなものと認識しているのか。**健康福祉部長** グリーフとは、悲嘆という意味の言葉で、大切な人を亡くしたときなどに心と体にあらわれる反応であり、グリーフケアとは、そうした悲嘆に暮れる人を悲しみから立ち直るよう支援すること、また、その概念と定義されている。日常生活に支障が出る方もいることから、悲しみから立ち直れるように支援するグリーフケアは大切なケアだと認識している。

議員 新年度の新規事業である産婦健康診査及び産後ケア事業に流産等をした方が含まれているのか。**健康福祉部長** 産婦健康診査は、出産後おおむね1か月の産婦が対象で流産及び死産の場合も含まれる。産後ケア事業は、産後の心身の体調不良があるなどの出産後1年を経過しない女子及び乳児が対象となっている。国の考え方としては、流産及び死産も含まれるという解釈であり、本市で産後ケア事業の詳細内容を検討しているところである。また、子育て世代包括支援センター事業においても流産及び死産が対象に含まれるので、支援方法を学ぶ研修に参加し、相談者に寄り添いながら対応していきたい。

議員 流産及び死産はともにつらい経験であり、うつ状態になる方も多い。自治体における周産期グリーンケア事業の強化を強く要望する。**議員** 将来的に給食センターの建て替えが必要になると考えているのか。**市長** 将来的に給食センターの建て替えが必要になると考えている。国においても、公共施設は長寿命化を基本として考えている。給食センターも長寿命化をベースに考えている。施設には限界があり、時期を見据えて検討していく必要があるが、現時点ではそれを検討する時期ではないと考えている。



おいしい給食を継続して提供するために計画的な施設更新の準備を



いまい ようこ

埼玉県産もち麦を使用した 学校給食の提供について

議員 「小学生の排便と生活習慣に関する調査」によると、小学生の6人に1人が便秘、3人に1人が便秘予備軍である。もち麦には、ごぼうの約3倍の水溶性食物繊維のベータグルカンが含まれ、高い栄養価と排便の効果が実証されている。学校給食用食材として、埼玉県産のもち麦を市内学校給食に使用してはどうか。

教育部長 埼玉県産のもち麦は、県給食会が4月より学校給食の一般食材として取り扱いを始める。活用方法や栄養価等を研究し、献立に取り入れる工夫を進めたい。

平和行政について

議員 別な技術力も必要となる。重機のオペレーションができる市民を養成してはどうか。

市民生活部長 先進事例を調査・研究したい。また、産業協同組合との災害協定において、重機によるものを含む各種応援を明記している。

市長 支援物資を個々に承知しているわけではないので、論議はできないが、政府は憲法や法律に基づいて、国際法や国連憲章の立場に立ち、経済制裁を含めて外交的に戦争を止めさせようとしており、更に強めてほしいと考えている。避難民の受け入れも検討していきたい。事態は深刻化している中で、市議会とも力を合わせ、蔽としてしっかりと対応していきたい。

災害復旧に向けた 重機の役割について

議員 地震に限らず、洪水の被害など、被災地の復旧に欠かせないのが、シヨベルカー、ブルドーザー、バックホーといった土木工用の重機である。被災地の瓦礫撤去作業など、災害時の重機の役割は大きいですが、災害復旧作業には特



ねもと ひろし



駅前広場にある
平和都市宣言塔

一般質問

市民の暮らしと健康を考える国保 市民と一緒に考える国保を

議員 国保は一般の健康保険と違い、公的な強い管理体制のもとで本人の意思に関わらず強制的に加入させられるもの。国の法律のもとにその運営は県と市町村において行われる。埼玉県国民健康保険連合方針（第2期）のもと、税率改定をせざるを得ない状況だが、本市の置かれている状況はどのようなか。

議員 国保は一般の健康保険と違い、公的な強い管理体制のもとで本人の意思に関わらず強制的に加入させられるもの。国の法律のもとにその運営は県と市町村において行われる。埼玉県国民健康保険連合方針（第2期）のもと、税率改定をせざるを得ない状況だが、本市の置かれている状況はどのようなか。

市長 健康寿命を延ばすということが健康につながる。具体的に取り組みとして、1つ目は、1日8000歩のコバトン健康マイレージと連携した取り組み、その参加者も今増えている。2つ目は、特定健診・特定保健指導の受診率を上げていく。ショットメツセージでの受診勧奨等に力を入れる。3つ目に、糖尿病性腎症重症化予防事業を行う。今回の税率改定の諮問に対する国保連合協議会の答申でも、税率改定の話と合わせて特定健診及び特定保健指導の受診率向上と、重症化予防の健康づくりにもっと力を入れてほしいという提言もあっている。取り組みをさらに進めたい。



みやした なみ

蕨市パートナーシップ 制度の創設を

議員 2018年12月議会でも、市民の陳情が採択されてから具体的な検討が進んでいない。私は、最近も制度創設の市民要望を受けた。創設に向けて動いてほしい。

市長 必要な制度という認識を持っている。この4年間で多くの人が理解してきていることもあり、取り組んでいきたいと考えている。担当としてもよく考え、いろいろな方々の意見を聞いて、良い形で実現できるようにしていきたい。

議員 県に提起した背景は。市民生活部長 今後、高齢化の進展や医療の高度化による影響が広がっていくことも想定される。最終的な被保険者の負担がどのようになるか見通せない中、保険税減税の統一目標年次を設定するのは、妥当ではないという考えをも

議員 市民の健康づくりという点で、今後蕨ではどのように健康を考えていくのか。



武下 涼 議員（日本共産党）

県保健所業務ひっ迫の中で、市立病院のコロナ対応 市民へ「伝える」「伝える」ための広報・広聴のあり方

議員 自治体が設置する病院

と他の医療機関とで異なる点として、一つの行政機関であり、最終的には住民の皆さんが、設置や運営のあり方に関与できる点などがあげられる。コロナ禍で県保健所業務がひっ迫する中で、市立病院が地域で果たした役割は。

病院事務局長 保健所からの

要請で、新型コロナ感染にかかわる帰国者・接触者外来として行政検査を実施するようになってから、PCR検査機器など、感染拡大状況に応じて設備機器を整備し、新型コロナの早期発見と治療を行ってきた。また、市立病院で行ったPCR検査は2032件で、保健所の代わりに対応してきたのは538件。対応数は「第5波」「第6波」がほとんどを占める。

議員 通常の医療提供に加え、

コロナ対応が加わっている。現場での調整やどのような努力が行われたのか。

病院事務局長 保健所での対

応ができなくなる「第5波」

の時、患者の入院受け入れと、退院というところで、当院の医師が患者を支えながら車で送迎を行い、自宅での療養、過ごし方など伝えるといった場面があった。車は、消防本部と連携し、感染対策を施した車両を利用した。

議員 国に対して、コロナ禍

での地域や現場の実態を市立病院としても届けてほしい。

**市民や利用者へ交えた利用しやすい
ホームページ等のあり方について**

議員 障害のある方、高齢者

の方、すべての方がウェブで提供される情報を利用できるようにする方針があるが、本市の取り組み状況は。また、市民を交えた意見交換の場など、どのように対応したのか。

総務部長 令和2年度に、

その方針を参考にホームページをリニューアルしたが、場は設けていないが、直接、ご意見とし



たけした りょう

て伺うことがある。

議員 他市の例では、利用者

当事者を招いた意見交換会を行い、見やすいホームページづくりが行われている。また、市の情報が詰まった広報紙の活用として多言語に対応したアプリの導入、昨年から申し上げている「多くの方にとって読みやすい」ユニバーサルデザインフォントの導入の考えはどうか。

総務部長 総合的に検討した

い。ユニバーサルデザインフォントについては、4月の広報紙のお知らせ版から導入していく。



市民の命や健康を守り
地域医療の拠点である市立病院

あつたか市政を問う



東小学校の一部芝生化されたグラウンド
他校も導入推進を

中野 たかゆき 議員（日本維新の会・無所属連合）

蕨の学校をより良くするための提案。教育長に問う！

議員 児童・生徒に1人1台

の端末が整備されたが、授業でどう使つかは教師の力量の差が大きく出てくる。その力量差を少なくするために、教員ポータルサイトの一層の活用や研修をより充実することが必要と考えるがどうか。

教育長 教員ポータルサイト

には、オンライン授業のポインタやICT活用事例などが掲載されている。各学校において、先生方がポータルサイトを見て学習する時間をとるなど、研修できる体制を整えてもらいたいと考えている。

議員 中学校3年間における

制服、その他学用品の購入金額の合計はどのようか。

教育長 令和3年度実績で、3校の平均は8万5494円となっている。

議員 就学援助費の上限額は、

教育長 6万円を上限に新入

学の生徒費用として支給される。それ以外の学用品、通学用品等が年間、1年生が2万2730円、2年生と3年生は2万5000円を上限に支給する予定である。

議員 生徒がみずから学習環境などを総合的に考えて選択できるように、積極的に中学校の学校選択制を導入すべきと考えるがどうか。

教育長 部活の関係などで、一部選択することができると

公共施設改修基金について

議員 現残高はどのようか。

総務部長 令和3年度末見込

みで約30億6000万円。
議員 今後の公共施設の建て替え等に必要経費を考えると



なかの たかゆき

と全く足りない。教育は未来への投資であり、教育予算をどう確保するのか。グラウンドの芝生化などの付加価値の創出をどう考えているのか。年次計画を作成してはどうか。
市長 教育環境を維持することと芝生化のような付加価値をつけるということは別の観点での議論が必要である。公共施設の改修は課題が多くあり、単純に年次計画を立てることは厳しいが、課題をクリアしながら一つ一つ着実に対応していきたい。

消防広域化について

議員 消防広域化の課題はどのようか。

消防長 消防団における異なる給与や処遇、身分の調整、広域化に伴う財政負担増の懸念などが課題である。

議員 広域化をした自治体は課題を乗り越えている。財政負担を避けつつ広域化に向けた議論を活発化してほしい。

障がい者入所施設の整備へ本格的検討を

議員 今年度の入所者数と待機者数はどのようなか。

健康福祉部長 3月1日現在、入所者7人、待機者は知的障害のある方16人、身体障害のある方2人となっている。

議員 入所施設整備に向けた検討等の状況はどうか。

健康福祉部長 障害者計画では、南部圏域での広域的対応を基本に「入所施設の確保の検討」等を掲げており、引き続き取り組む。国が原則、新たな施設整備を認めない方針であること、主体となる法人、土地、資金が課題となる。

議員 入所しても待機者数が変わらないのは待機者以外にも入所を必要とする人がいるということ。必要性は高い。ところで、慣れない施設入所への不安から体調を崩し断念した方がいる。市内等近隣に施設があり、ショートステイや相談等で利用経験があれば入所の可能性も広がる。近隣市、特に戸田市との協議を具体的に進める考えは。

健康福祉部長 川口市を含めた連絡会で情報交換等してきただが、両市の整備要望は少ない状況。働きかけを強めたい。

議員 事業者との懇談や働きかけ等も継続的に行ってほしい。今後、重要な事業が進む時期を迎える。入所施設整備に向けた検討も具体的に、行うよう、強く強く要望する。

町会等の地域活動へのコロナ禍の影響と支援

議員 町会等の活動は本市の豊かなコミュニティを支えているが、コロナ禍の影響等について、強く強く要望する。



蕨の魅力をつくる地域活動（年末夜警の様子）



すずき さとし

ついでに認識はどのようなか。

市民生活部長 飲食を伴う行事等は中止となったが、屋外での行事は感染対策を講じたうえで活動再開の動きがある。

議員 コロナ禍を経て、町会等地域活動の再開を展望するにあたり、活動の支援が必要と考えるがどうか。

市民生活部長 感染防止策等の情報提供、感染症対策の費用の補助事業等を実施。引き続き必要な支援を行う。

議員 コロナ禍により、行事等で楽しさ・やりがいを実感してもらい、活動参加を広げることができなくなった。広報等で魅力を発信する等、後押しする支援はできないか。

市民生活部長 コロナ禍が落ち着き、活動が再開される動きに合わせ、機運醸成を図る広報手段を検討したい。町会長連絡協議会との連携を図り、円滑な運営への支援を行う。

ほかに 「生活保護にかかわりケースワーカーの体制強化」等について要望。

一般質問

電子書籍の貸し出し、利用者少なければ高コストなので利用増やす努力を

議員 電子図書館について、費用が非常に割高だ。利用数の見込みより利用を増やし、貸し出し1回あたりのコストを下げるべきだ。

教育部長 電子書籍は単価が2〜3倍する。また、1冊につき利用回数・期間に制限があり、どうしても割高になってしまふ。積極的に周知し、貸し出し増に努めていきたい。

議員 市の行政資料など、データや紙で発行している冊子を、すべてここに集約することはできないか。

教育部長 検討したい。

議員 紙の削減になり利便性も向上する。ぜひとも実施を。

特色ある公園づくり強い決意を持って臨んで

議員 錦町地区街区公園整備基本構想の策定の内容は。

都市整備部長 土地区画整理事業区域に今後計画する5つの街区公園と富士見公園について、市民参加のワークショップを開催し、基本構想を策定する。今年度に基本構想を策定し、区画整理の進捗に合わせて公園の整備を進めたい。



今年度設計を行い来年度工事が予定される大荒田交通公園



えのもと かずたか

議員 市民からかなり老朽化した設備があるという意見もいただく。しっかりと整備を。さらには管理棟について町会会館のない町会が利用していると聞く。また、トイレの機能はどうか。

都市整備部長 基本的な機能はそのまま備え、授乳室やおむつ替え施設を整備したい。

コロナワクチン接種、子どもへの接種に不安な声がある

議員 12歳から17歳の3回目接種が始まるが、ファイザー社製でなくてはならないとなつていく。ワクチンの確保は。

健康福祉部長 18歳以上の方にモデルナ社製の利用の呼びかけをしつつ、ファイザー社製を確保して体制を組みたい。

議員 5歳から11歳の接種も始まったが、小さい子どもに接種させるのは不安だという声を聞く。メリット・デメリットを総合的に判断して接種しないとしたことが差別にならないようにしてほしい。

山脇 紀子 議員（日本共産党）

「子育てするならわらび」 保育行政の推進を

議員 保育士宿舍借り上げ支援事業の対象期間の見直しはどうか検討されているか。

健康福祉部長 本市の対象期間は5年であり、国の基準に合わせた対象期間について、近隣市も参考にして検討する。

議員 保育園の給食調理員が不足している現状はどうか。また、委託するにあたっての考え方や本市のきめ細かな児童への対応は継続されるのか。

健康福祉部長 調理員の退職により人員の確保が十分にできない状況が続いており、今年度から、さくら保育園の給食調理を民間委託する。民間委託後も、安全で質の高いおいしい給食の提供を基本に、アレルギー対応食や宗教食、離乳食についても、園長や担任保育士との連絡を密に行い、きめ細かな対応を継続する。

議員 留守家庭児童指導室（学童保育室）の学校休業時における朝8時からの開室に向けた検討は。

健康福祉部長 今年度の夏季

休業日からの開始に向け、指導員を確保していきたい。

議員 宿舍借り上げ支援事業の延長や保育園の調理委託、学童保育室の民間委託に伴う市長の考えはどうか。

市長 宿舍借り上げについては、13園で33人が利用している。川口市・さいたま市は園ごとに人数を制限しているが、本市は人数制限がない。いろいろな観点から検討していきたい。学童保育室の民間委託については、本市で運営実績がある事業者へ委託し、安定した運営につながると考えている。また、調理委託についても、サービス低下にはつながらずに、子どもたちにとって大事な給食を安定的に提供していくための対応である。

新しい図書館の整備状況は

議員 新しい図書館での開館時間の延長やWi-Fiの設置、学習スペースの整備状況、蔵書数はどうか検討しているか。



やまわき のりこ

教育部長 検討を進めている。床面積が約1.2倍となり、蔵書数の増加を見込んでいる。

議員 電子図書館サービスの導入を機に、漫画本の導入を検討してほしいがどうか。

教育部長 学習漫画等や本市に関連する作品は所蔵したい。南町から図書館が移転した場合、南公民館などに図書館分館機能の配置や返却ポスト等の設置をお願いしたい。

教育部長 場所は未定だが、設置を考えていきたい。



新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら開館している蕨市立図書館

ほかに 「学校トイレの洋式化の推進を」について質問。

池上 智康 議員（令政クラブ）

障害者入所施設の整備について

議員 4期目の市長マニフェスト50項目の中に「障害者入所施設の広域的検討と暮らしの場確保策の検討」が掲げられ、期限は「継続」となっている。これまでに具体的な検討はどのようにされたのか。

健康福祉部長 川口市、戸田市と情報交換を継続していることや、入所施設を運営している社会福祉法人と意見交換を行ったこと、市独自の入所施設運営費補助金を創設したことなどに取り組んできた。

議員 入所施設の整備に必要な民間法人などと協議・検討したことはあるのか。

健康福祉部長 具体的な協議まではしていない。

議員 国庫補助の確保のため、県や国に、要請や交渉をしたことはあるのか。

健康福祉部長 国または県に対して3回、国庫補助金確保のための要望書を提出した。

議員 老人保健施設のように、土地の貸与について検討・調査したことはあるのか。また、入所施設の整備にあたっては、土地・建設資金・運営法人が3大要件だと思う。新たな総合計画に障害者入所施設の整備という一項目を入れるのは必須だと考えるがどうか。

健康福祉部長 土地の貸与について、個別具体的な検討・調査までには至っていない。

総務部長 今年度から行う総合計画の基礎調査や今までの計画のフォローアップを行う中で、検討して判断していく。

議員 福祉関連施設の集合する総合社会福祉センターに隣接する市道を含むエリア全体を福祉・健康・生涯学習の拠点として整備し、そこに入所施設を整備する考えはないか。

健康福祉部長 その土地の利用については、整理すべき課題が多いものと認識している。

都市整備部長 道路の部分も含めて景観を統一して整備することは、1つのアイデアだと考える。都市整備部の立場では、計画が具体化された場合には相談に応じていきたい。

議員 今から本当の検討を始めるまいと5年経っても「継続」になることを危惧している。市長マニフェストであり、総括的に市長の所見を伺いたい。



いけがみ ともやす

市長 障害者入所施設については、切実な声を直接伺っていて、その必要性を痛切に感じている。運営主体、土地、資金の3つの大きな問題があり、さらに、国からの支援が消極的という状況がある。職員も真剣に取り組んでいるが、今回提案いただいた内容も踏まえ、市長としても、何とか打開していけるように一生懸命取り組んでいきたい。

あつたか市政を問う



障害者入所施設の整備に向けて最大限の努力を

本田 てい子 議員（公明党）

食品ロスの削減に向けた フードドライブを

議員 家庭での食品ロスを抑制するため、最近ではフードドライブを行っている自治体が増えている。本市においても昨年、市職員を対象に行ったとのことだが、今度は市民を対象に実施してはどうか。

市民生活部長 フードドライブ

プの取り組みは、ごみの削減につながるだけでなく、生活困窮者への支援につながるというメリットがある一方、提供される食品の安全性の問題や、コロナ禍における収集活動への懸念などがあるため、その中で活動の難しさに留意する必要があると認識している。近隣の自治体、あるいは市以外の実施主体の例を参考に、どのような形のフード

ヤングケアラーについて

議員 ヤングケアラーの社会的認知度の向上はどのように行っているのか。

健康福祉部長 ヤングケアラー

への理解促進と相談先を紹介するために、令和3年度に「ヤングケアラーってなに？」というハンドブックを小・中・高校生に配布している。また、居宅介護支援事業所へのリーフレット配布などを通して周知に努めている。



ヤングケアラー啓発のため
配付されているハンドブック

議員 ヤングケアラーの家庭に対する家事・育児等の支援及び学習支援についてはどのように考えているのか。

健康福祉部長 家事・育児等の支援

については、ファミリーサポートセンターや子育て支援事業、学習支援については生活自立相談センターでの事業など、それぞれの事業の中で対応していく。

議員 本市の実態と令和3年から取り組んできた現状は。また、今後の課題と支援についてどのように考えているか。

健康福祉部長 昨年4月から市役所仮庁舎の児童福祉課と東公民館の窓口において、コロナ禍での経済的影響により、生理用品の購入が困難な方に生理用品を配布した。また、同年7月には市内市立小・中学校に試験的に女子トイレの一部に生理用品を設置する取り組みを実施し、現在も継続している。コロナ禍の影響が長期化し、依然として厳しい経済状況であり、引き続き生活・暮らしの支援が重要であると考えている。



ほんだ ていこ

生理の貧困への支援について

あつたか市政を問う 一般質問

古川 歩 議員（令政クラブ）

蕨の商工業は正念場、 今こそ本腰を

エリアリノベーション事業について

議員 近年、商店数などの減少傾向は続いており、大規模小売店舗の郊外への進出、そして、インターネット店舗などによる商圏構造の変化など、中心市街地を取り巻く環境はますます厳しくなっており、活性化を図るために、効果的な施策の実施が重要となっている。本市では、中心市街地活性化基本計画を策定し、平成27年3月に国から認定を受けたが、本市の中心市街地の実情を踏まえ、同計画の改訂版ともいえる「蕨市中心市街地活性化プラン」を策定した。同プランの大きな事業の1つであるエリアリノベーション事業のうち、空き店舗対策については、令和6年度の3年間で15店舗という目標値であるが、具体的なプランはどのようなものか。

市民生活部長 蕨ブランド協



本気の活性化策が必要です

わがまちにぎわいプロジェクト事業について

議員 わがまちにぎわいプロジェクト事業として、ワンコイン商店街の拡充が掲げられ

会が受け皿となり、サブリースの手法を用いて物件オーナーとの交渉を行い、貸し店舗化を推進する。そして、地域に必要と思われる業種を選定し、その業種が入居しやすい物件にするために、空き店舗の有効活用事業補助金を活用してリノベーションを行うなどの取り組みを考えている。

地域活性化に向けた提案

議員 若い世代の商店が活性化していくことは、今後のまちづくりに対してとても大切なことである。蕨商工会議所青年部と一緒にアクティブに活動できるような取り組みを実施してほしい。また、本市は「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」に選ばれたことから、「よよなら私のクフマー」とWEリーグ（女子プロサッカーリーグ）をコラボレーションした企画で、アニメの聖地という立場を確立して、地域活性化につなげてほしい。



ふるかわ あゆみ

令和4年3月定例会における議案に対する賛否結果

議案番号	議案名	令政 クラブ	日本 共産党	公明党	日本維新 の会・無 所属連合	立憲 民主党	無所属 (小林議員)	無所属 (榎本議員)	結果
議請第1号	蕨市保育士等宿舍借り上げ支援事業補助金の補助対象期間延長に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採 択
議案第1号	蕨市消防団条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	蕨市予防接種健康被害調査委員会条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第5号	蕨市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	蕨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	蕨市療養費等資金貸付条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	令和3年度蕨市一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	令和3年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	令和3年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	令和3年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	令和3年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	令和3年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	令和4年度蕨市一般会計予算	○	○	○	○	退席	○	○	原案可決
議案第15号	令和4年度蕨市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和4年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和4年度蕨市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和4年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和4年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	令和4年度蕨市立病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	令和4年度蕨市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和4年度蕨市公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	教育委員会教育長の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	同 意
議案第24号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度蕨市一般会計補正予算（第8号））	○	○	○	○	○	○	○	承 認
議案第26号	市長及び副市長の諸給与支給条例及び蕨市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案 第1号	ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案 第2号	蕨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※議案第1・4・8・15号については質疑が、議請第1号、議案第4号については討論が行われました。質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページ「蕨市議会」の「録画放映」からご覧になることができます。

政務活動費の領収書を公開しています!!

蕨市議会では、政務活動費の使途について、その透明性をより高めるために、蕨市議会ホームページにおいて令和3年度分の領収書等を公開しています。蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。また、議会だよりでは、令和3年度の政務活動費収支報告書を掲載します。(議員1人当たり月額33,000円の政務活動費を毎月1日時点の会派人数を基に交付しています。)

令和3年度政務活動費収支報告

(単位:円)

会 派 名	令政クラブ (6人)	日本共産党 (4人)	公明党 (3人)	日本維新の会・ 無所属連合 (2人)	立憲民主党 (1人)	無所属 (小林議員) (1人)
項 目						
交 付 額	2,376,000	1,584,000	1,188,000	792,000	396,000	396,000
研 修 費	21,000	33,440	100,000	0	0	37,136
広 報 費	1,176,648	1,016,895	211,520	176,000	318,239	0
広 聴 費	0	5,720	0	0	0	0
資 料 作 成 費	244,328	300,716	321,308	57,489	71,275	33,418
資 料 購 入 費	245,093	136,996	555,442	45,190	147,567	49,200
支 出 額	1,687,069	1,493,767	1,188,270	278,679	537,081	119,754
返 還 額	688,931	90,233	0	513,321	0	276,246

※令政クラブは688,931円を、日本共産党は90,233円を、日本維新の会・無所属連合は513,321円を、無所属(小林議員)は276,246円をそれぞれ返還済みです。

※無所属(榎本議員)は政務活動費の交付申請をしていません。

会派構成が変わりました

令和4年3月25日付で、池上智康議員から「無所属」の会派届が提出されました。その後、令和4年4月1日付で、池上智康議員と小林利規議員から「創誠会」という名称の会派届が提出され、新たに会派が結成されました。変更後の会派構成を紹介します。

令政クラブ 5名

◎前川やすえ 保谷 武 大石 圭子 古川 歩
今井 陽子

日本共産党蕨市議会議員団 4名

◎鈴木 智 山脇 紀子 宮下 奈美 武下 涼

蕨市公明党 3名

◎大石 幸一 根本 浩 本田てい子

日本維新の会・無所属連合 2名

◎中野たかゆき 三輪かずよし

創誠会 2名

◎池上 智康 小林 利規

立憲民主党わらび 一関 和一

無所属 榎本 和孝

※◎は会派の代表者です。

6月定例会の日程(予定)

6月1日(水) 開 会
3日(金) 議案質疑・委員会
6日(月) 委員会・分科会
7日(火) 委員会・分科会
15日(水) 一般質問
16日(木) 一般質問
17日(金) 一般質問・委員会
21日(火) 閉 会

※感染拡大防止のため、市議会の傍聴は控えていただくようお願いします。
本会議はインターネット中継を実施していますので、市議会ホームページからぜひご覧ください。

広報広聴委員会を開催しました

3月2日 「6月発行号の概要、ホームページへのキッズ向けページの作成、議会報告会について」
3月24日 「ホームページへのキッズ向けページの作成、議会報告会について」
5月16日 「6月発行号最終確認、議会報告会について」

編集後記

◆◆◆
新年度が始まり、はやくも6月になりました。新しい学校生活、職場環境などには慣れてきたでしょう。市政においても3月議会でも決された予算が着々と執行されています。

先日、新聞を読んでみると大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)をV字回復させた森岡毅さんのお話が載っていました。USJには「フライングザバット」と社員に挑戦を求めているそうです。野球でもバットは振らなくては当たりません。失敗を恐れずに挑戦するからこそ開ける道もあります。

本市はいま、駅前再開発や新市庁舎建設という大きな局面にきています。後世の人に誇れる挑戦であったといわれるようなものになりたいと思います。

広報広聴委員会

委員長 古川 歩
副委員長 宮下 奈美
委員 中野たかゆき
今井 陽子
榎本 和孝
根本 浩
保谷 武
大石 幸一